

令和元年度環境監視結果

目 次

令和元年度自然環境保全対策	1
Ⅰ 令和元年度の保全対策	1
Ⅱ 令和元年度の実施状況	1
Ⅲ その他	2
令和元年度生活環境項目調査の計画及び結果	3
Ⅰ 環境影響評価書の環境保全目標	3
Ⅱ 令和元年度の監視計画の概要	4
Ⅲ 令和元年度の調査結果	5

令和元年度自然環境保全対策

I 令和元年度の保全対策

自然環境の保全対策は、下記の事項を柱にモニタリング調査の結果を踏まえ実施した。

- ① 貴重生物の保全（植物移植地、植物自生地）の管理
- ② 自然環境の整備（多様な生息環境の復元地、水辺環境の整備地の維持管理）
- ③ 郷土樹種による緑化
（郷土種苗木植栽地、根株移植地、山取苗木移植地の除草等管理）
- ④ 森林環境の改善
（緩衝緑地の森林整備（間伐、除伐、枝打、竹林の整備・除去））
- ⑤ オオタカの保護対策
（面的な保全対策、継続的な保護対策）

II 令和元年度の実施状況

1 貴重生物の保全

（1）貴重植物等の移植地

地形改変に伴い移植を行った貴重植物等の移植地の除草等、必要な管理を実施した。

2 自然環境の整備

動物や植物が生育するために適した環境の整備等を行った箇所の維持管理を実施した。

（1）既存ビオトープの管理等

赤坂池ビオトープ、千頭ヶ谷ビオトープにおいて、周辺部、池内等の除草を地元 NPO（榛原里やまの会）との協働により実施した。

（2）フジタイゲキ移植地管理

貴重植物のうちフジタイゲキ移植地の管理は、現地をこまめに確認し除草等を実施した。

（3）カエル池の整備等

既存のカエル池の除草、藻・土砂除去、日照確保対策等を実施した。

3 郷土樹種による緑化

現存植生の復元をするため、郷土種ポット苗木植栽地、郷土種根株・山取苗木の移植地の除草、ツル切り、除伐などの管理を実施した（農地自然林造成地等延べ 3.5ha）。

4 森林環境の改善

緩衝緑地帯の既存の森林について、多様な森林空間を創出するために竹林整備 1.9ha の管理を実施した。

5 オオタカの保護対策

採餌環境の改善対策として、除草 0.8ha の面的な保全対策を実施した。

Ⅲ その他

富士山静岡空港では、自然環境保全対策の5項目により空港の森（緩衝緑地・造成緑地）を整備し、さらに自然環境の保全が、整備する箇所に応じて確実に地域に根ざし持続的なものとなるよう、活用や管理について地域住民など県民との協働を進めている。

事例紹介

- ・ NPO法人榛原里やまの会（牧之原市）との協働により、周囲部の除草、竹林の整備、伐採竹を利用した正月飾り作り、ホテルの観察会等を実施した。
- ・ NPO法人しろやまゆいの会（島田市）との協働により、周囲部の除草、貴重植物の管理、竹林の整備、地元小学生を対象とした周囲部での森づくり等イベントを実施した。

令和元年度生活環境項目調査の計画及び結果

I 環境影響評価書の環境保全目標

環境要素	環境保全目標等
航空機騒音	L_{den} が57dB以下であること。
道路交通騒音振動	大部分の地域住民が日常生活において支障がない程度。 (道路交通騒音環境基準：昼間70dB以下、夜間65dB以下、道路交通振動要請限度：昼間70dB、夜間65dB)
水質汚濁 (河川水)	・BODを3mg/L以下とする。 ・SSを25mg/L以下とする。 ・T-N・T-Pは、「現状の水質を著しく悪化させないこと」とする。 (坂口谷川、湯日川で評価)
水質汚濁 (浄化槽放流水)	・BODを10mg/L以下とする。 ・SSを20mg/L以下とする。 ・T-Nを20mg/L以下とする。 ・T-Pを2mg/L以下とする。

L_{den} (dB)

航空機騒音測定機器の技術的進歩及び国際的動向に即して、航空機騒音に係る環境基準の評価指標であり、1日ごとの時間帯補正等価騒音レベルを算出する。

$$L_{den} = 10 \log_{10} \left\{ \frac{T_0}{T} \left(\sum_i 10^{\frac{L_{AE,di}}{10}} + \sum_j 10^{\frac{L_{AE,ej}+5}{10}} + \sum_k 10^{\frac{L_{AE,nk}+10}{10}} \right) \right\}$$

i 、 j および k は、それぞれ昼間(7:00～19:00)、夕方(19:00～22:00)、夜間(22:00～7:00)の時間帯に発生した単発騒音を表す添え字であり、 $L_{AE,di}$ 、 $L_{AE,ej}$ 及び $L_{AE,nk}$ は、それぞれの時間帯での i 番目、 j 番目および k 番目の単発騒音暴露レベル。また、 T_0 は基準の時間(1s)、 T は観測一日の時間(86400s)。

W値 (WECPNL)

航空機騒音のうるさを評価する指標で、日本語では「加重等価平均感覚騒音レベル」、「うるささ指数」などと呼ばれている。航空機騒音に係る環境基準においては、WECPNLを次式により算定することが定められている。

$$\overline{WECPNL} = d\text{B} + 10 \log N - 27$$

$d\text{B}$ は暗騒音より10dB以上大きい航空機騒音のピークレベル(航空機が通過する際に観測される騒音レベルの最大値)のパワー平均。

N は次式より算定される。

$$N = N_2 + 3N_3 + 10(N_1 + N_4)$$

N_1 ：午前 0時から午前 7時までの観測機数

N_2 ：午前 7時から午後 7時までの観測機数

N_3 ：午後 7時から午後 10時までの観測機数

N_4 ：午後 10時から午後 12時までの観測機数

$L_{A, Smax}$

周波数特性はA特性、レベル記録の動特性はSLOWとする、暗騒音より10dB以上大きい航空機騒音のピークレベル(航空機が通過する際に観測される騒音レベルの最大値)。

II 令和元年度の監視計画の概要

調査項目	調査箇所	調査頻度	調査内容
航空機騒音	[短期測定] ・住宅地等 7 地点 ※H27 年度から 1 地点追加(7 向山付近)	年 2 回 (夏季、冬季)	L_{den} :「航空機騒音に係る環境基準について」(平成 19 年環境省告示第 114 号)、「航空機騒音測定・評価マニュアル」(平成 27 年 10 月環境省)、「環境騒音の表示・測定方法」(JIS Z 8731)に準拠 W 値、 $L_{A, Smax}$:「航空機騒音に係る環境基準について」(昭和 48 年環境庁告示第 145 号)、「航空機騒音監視測定マニュアル」(昭和 63 年環境庁大気保全局)、「環境騒音の表示・測定方法」(JIS Z 8731)に準拠
	[常時測定] ・滑走路延長上の飛行経路直下で W 値 75 の予測コンター先端付近の 2 地点	常時	
道路交通騒音振動 ・道路交通量	[自動車騒音] ・島田市湯日(吹木)、(吹木+20m) ・島田市湯日(原の平) ・牧之原市坂部 : 4 地点	年 1 回(秋季)	道路交通騒音: JIS Z 8731 道路交通振動: JIS Z 8735 道路交通騒音・振動測定時間帯に方向別車種別(3 車種分類:大型車、小型車、二輪車)交通量を測定
	[道路交通量] ・牧之原市坂部 ・交差点東(牧之原市坂口) : 2 地点		
水質汚濁 ・水素イオン濃度(pH) ・生物化学的酸素要求量(BOD) ・浮遊物質(SS) ・全窒素(T-N) ・全リン(T-P) ・n-ヘキサン抽出物質 ・大腸菌群数(浄化槽放流水のみ)	[浄化槽放流水] ○浄化槽放流口 : 1 地点	適宜	水質汚濁の環境基準等に係る測定方法及び日本工業規格(JIS)に定める方法 pH: JIS K 0102 12.1 BOD: JIS K 0102 21 SS: JIS K 0102 14.1 T-N: JIS K 0102 45.4 T-P: JIS K 0102 46.3 n-ヘキサン抽出物質: JIS K 0102 24.2 大腸菌群数: JIS K 0102 72.3
	[河川水] ○坂口谷川 1 地点(唐木田橋) ○湯日川 1 地点(元水橋)		
	[調整池下流河川] 調整池内で浚渫等工事を実施する調整池下流河川		
電波障害	航空機の運航による電波障害に係る相談が寄せられた地域や住居	適宜	個別受信地域:電波測定車の路上調査及び相談が寄せられた住宅の受信機の調査 共聴施設:共同受信施設の受信機や受信アンテナ近傍で測定機器による調査
低周波音(事象調査)	航空機の運航による低周波音が発生していると考えられる相談が寄せられた地域や住居	適宜	低周波音の発生、心理的・生理的影響、物的影響の状況をヒアリングによって把握

Ⅲ 令和元年度の調査結果

1 航空機騒音

(1) 短期測定

すべての調査地点で、「環境監視計画」における環境保全目標 57 dB を超える Lden 値は観測されなかった。また、住宅地近傍で「騒音協定」の住宅防音工事の判断基準 57 dB を超える Lden 値は、観測されなかった。

調査方法	Lden:「航空機騒音に係る環境基準について」(平成 19 年環境省告示第 114 号) 「航空機騒音測定・評価マニュアル」(平成 27 年 10 月環境省) 「環境騒音の表示・測定方法」(JIS Z 8731)に準拠する。 W 値、 $L_{A, Smax}$:「航空機騒音に係る環境基準について」(昭和 48 年環境庁告示 154 号) 「航空機騒音監視測定マニュアル」(昭和 63 年環境庁大気保全局) 「環境騒音の表示・測定方法」(JIS Z 8731)に準拠する。
調査概要	調査箇所における静岡空港の離陸、着陸に係る航空機騒音を測定し、航空機騒音に係る環境基準で評価指標とされている Lden の月別・年平均のパワー平均を求める。 また、W 値 (WECPNL) 及び、 $L_{A, Smax}$ も求める。 ※測定結果は、小数第 1 位までの値で表す。
調査期間	夏季:令和元年 7 月 19 日 (金) ~ 8 月 5 日 (月) 冬季:令和元年 12 月 6 日 (金) ~ 12 月 23 日 (月)
調査箇所	[短期測定] 住宅地等 7 地点 長源寺付近、万代池付近、原の平公民館付近、吹木茶農協緑茶加工場付近、切山新田集会所付近、坂口谷川橋付近、向山付近 (平成 27 年度から追加)

※「環境監視計画」における環境保全目標 (航空機騒音) は、Lden が 57dB 以下であること

※「環境基準」の基準値: (地域の類型Ⅰ) Lden 57dB 以下

(地域の類型Ⅱ) Lden 62dB 以下

静岡空港近傍では地域の類型Ⅱがあてはめられている。

※「騒音協定」の住宅防音工事の判断基準: Lden 57dB 以上が認められる地域。

※「騒音協定に定める調査期間」: 1 日の航空機騒音の発生回数が 5 回以上の日数が 3 日未満の時は 3 日以上となるまで測定期間を延長する。(ただし、2 週間を限度とすることを監視計画で規定)

(2) 常時測定

調査方法	短期測定 of 調査方法と同様
調査概要	〃
調査日	平成31年4月1日（月）～令和2年3月31日（火）
調査箇所	①島田市湯日（900m進入灯台付近）＜静岡空港西側＞ ②牧之原市坂部（島田20-2工区ファームポンド敷地内）＜静岡空港東側＞ ※滑走路延長上の飛行経路直下で開港前のW値75の予測コンター先端付近の2地点

表－5 航空機騒音常時測定結果（ L_{den} 、W値・ $L_{A, Smax}$ （平均））

L_{den} （dB）

	L_{den} （dB）												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
① 西側	52.2	50.5	49.0	46.1	50.8	50.8	49.1	51.1	52.0	53.2	51.5	49.3	50.8
② 東側	55.4	55.9	56.1	56.5	56.8	55.6	55.7	55.7	55.6	55.5	54.3	52.5	55.6

L_{den} の測定結果は、地域の類型Ⅱの基準値62dBよりも低い値となった。

また、東側と西側の調査箇所を比較すると、東側で西側より4.8dB高い値となった。

W値（WECPNL）

	W値（WECPNL）												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
① 西側	67.1	66.8	64.8	61.6	66.7	67.2	65.1	66.3	66.1	67.9	66.3	64.7	66.1
② 東側	71.3	71.7	72.1	72.4	72.8	71.6	71.5	71.7	71.7	71.7	70.5	68.5	67.7

W値の測定結果は、予測値75WECPNLよりも低い値となった。

また、東側と西側の調査箇所を比較すると、東側で西側より1.6高い値となった。

$L_{A, Smax}$ （平均）（dB）

	$L_{A, Smax}$ （平均）（dB）												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
① 西側	84.9	86.1	85.7	82.7	85.3	86.1	84.9	83.6	83.2	85.1	84.0	84.5	84.8
② 東側	83.5	83.5	83.8	83.3	83.9	82.9	83.0	83.3	84.0	84.0	83.5	82.4	81.3

※W値、 $L_{A, Smax}$ は、飛行騒音のみを評価

表一 令和元年度発着便数（参考）

	発着便数												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
① 西側	243	170	123	68	208	173	113	213	226	286	234	167	2,224
② 東側	701	791	825	987	907	880	830	831	754	744	568	483	9,301



図一 2 令和元年度発着便数とL_{den}の比較 西側（参考）



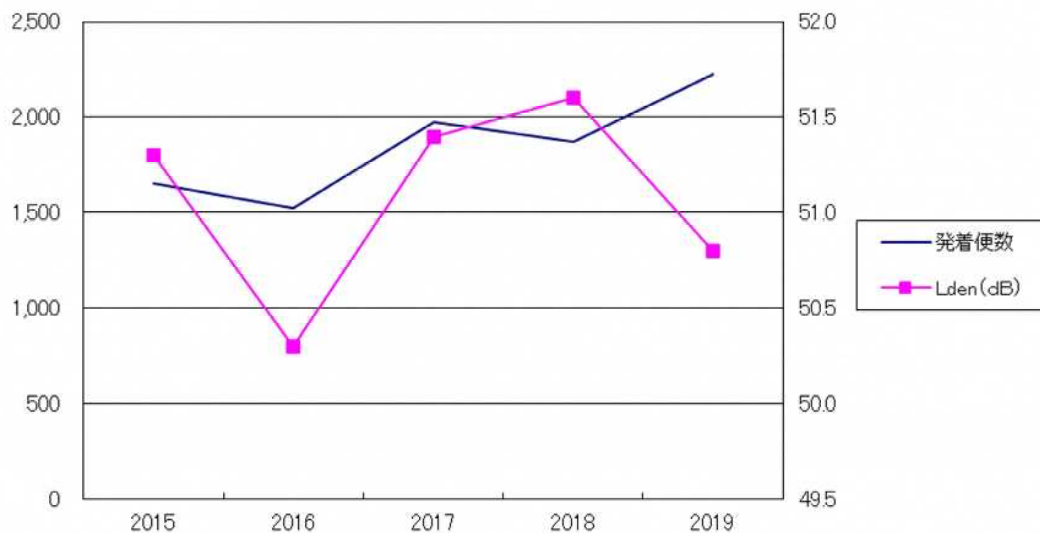
図一 3 令和元年度発着便数とL_{den}の比較 東側（参考）

表－７ 直近５年間（平成 27 年度～令和元年度）の発着便数と L_{den} （参考）

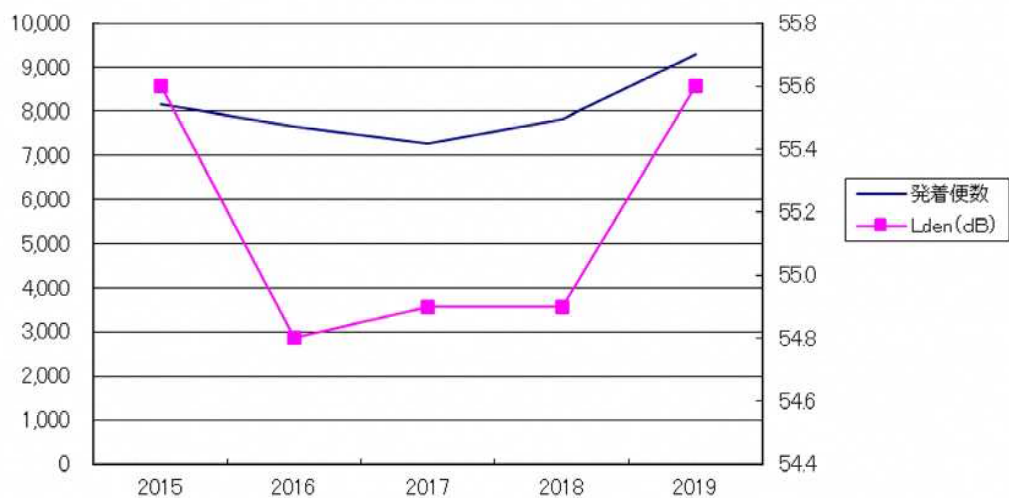
	発着便数				
	H27	H28	H29	H30	R1
① 西側	1,654	1,524	1,976	1,871	2,224
② 東側	8,169	7,667	7,268	7,810	9,301

※西側発着便数：西側からの離陸・着陸の合計、東側発着便数：東側からの離陸・着陸の合計
 ※発着便数は平成 30 年度までは静岡空港管理事務所、令和元年度以降は富士山静岡空港㈱調べ

	$L_{den}(dB)$				
	H27	H28	H29	H30	R1
① 西側	51.3	50.3	51.4	51.6	50.8
② 東側	55.6	54.8	54.9	54.9	55.6



図－４ 直近５年間（H27～R1 年度）発着便数と L_{den} の比較 西側（参考）



図－５ 直近５年間（H27～R1 年度）発着便数と L_{den} の比較 東側（参考）

2 道路交通騒音振動

調査日	令和元年 11 月 6 日（水）6:00～7 日（木）6:00 【24 時間】	
調査方法	騒 音	JIS Z 8731 に基づく騒音レベル測定方法に準拠。10 分単位で騒音レベル（ L_{Aeq} ）を測定し、観測時間帯（正時から 1 時間）毎に平均値を求める。
	振 動	JIS Z 8735 に基づく振動レベル測定方法に準拠。10 分単位で振動レベルの 80%レンジの上端値（ L_{10} ）を測定し、観測時間帯（正時から 1 時間）毎に平均値を求める。
	交通量	道路交通騒音・振動の測定時間帯に、方向別車種別（3 車種分類：大型車、小型車、二輪車）の交通量を測定する（毎正時 10 分及び 1 時間）。
調査箇所	① 島田市湯日（吹木） ※道路中心線から 20m 地点でも実施。 ② 島田市湯日（原の平） ③ 牧之原市坂部 ④ 空港交差点 ※交通量調査のみ	

〔道路交通騒音〔 L_{Aeq} 〕〕

道路交通騒音の環境保全目標は、大部分の地域住民が日常生活において支障がない程度である。評価基準は、騒音に係る環境基準のうち、「道路に面する地域の基準値（幹線道路を担う道路に近接する空間）」を用い、昼 70 d B 以下、夜 65 d B 以下である。

今回の調査において、平成 27 年度及び平成 29 年度、平成 30 年度同様、島田市湯日（吹木）で基準値を超える 72 d B が観測された。これは、空港関連車両以外の生活道路として利用する車両の増が主な要因と考えられる。なお、当該調査箇所です実際に住宅があるのは道路中心線から 20m 以上離れた地点であり、平成 30 年度に引き続き追加測定を実施したが、個別の住宅が影響を受ける騒音レベルではない（昼 60 d B、夜 53 d B）ことを確認している。

〔道路交通振動〔 L_{10} 〕〕

道路交通振動の環境保全目標は、大部分の地域住民が日常生活において支障がない程度である。評価基準は、振動規制法の道路交通振動にかかる要請限度のうち「第 2 種区域」の基準値を用い、昼 70 d B、夜 65 d B である。

調査において、要請限度を超える値は観測されなかった。

表－８－１ 道路交通騒音測定結果（ L_{Aeq} ）

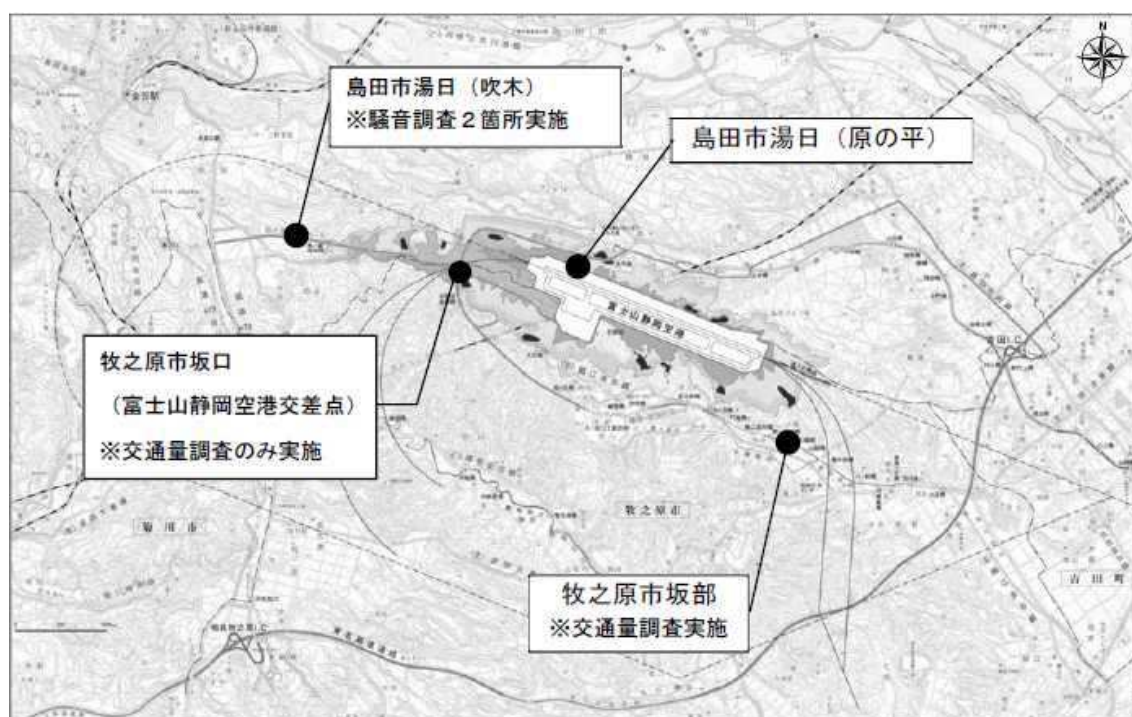
調査日：令和元年 11 月 6 日（水）～ 7 日（木）

単位
(dB)

区分	時間	地点名			
		島田市湯日 (吹木)	島田市湯日 (吹木) 道路中心線 から 20m 地点	島田市湯日 (原の平)	牧之原市 坂部
昼間	6:00	70.9	59.6	66.0	66.4
	7:00	73.7	62.3	67.2	71.0
	8:00	72.7	61.0	66.7	70.6
	9:00	72.1	61.2	66.3	69.3
	10:00	71.6	58.8	65.5	69.3
	11:00	71.8	58.6	66.0	69.8
	12:00	71.7	57.8	64.7	68.2
	13:00	71.2	58.1	65.4	69.1
	14:00	71.6	58.2	65.5	68.7
	15:00	72.3	59.0	66.5	68.9
	16:00	72.0	59.7	66.1	68.1
	17:00	72.2	60.9	66.9	68.2
	18:00	72.0	59.8	66.7	67.5
	19:00	70.5	59.5	65.6	66.1
	20:00	69.5	58.0	64.0	65.2
	21:00	67.2	55.6	63.0	62.0
夜間	22:00	65.9	53.9	60.5	61.4
	23:00	63.0	51.7	58.4	61.1
	0:00	62.5	50.7	55.3	61.0
	1:00	62.1	50.4	56.6	54.4
	2:00	59.3	49.3	55.8	56.3
	3:00	62.8	52.0	57.4	58.8
	4:00	63.4	53.1	57.4	59.7
	5:00	66.9	56.5	61.7	64.3
昼間の平均値		72	60	66	68
夜間の平均値		64	53	58	61
環境基準		昼間 70 / 夜間 65			
要請限度		昼間 75 / 夜間 70			

注) 時間平均値：等価騒音レベル(L_{Aeq}) のパワー平均

図一 5 道路交通騒音・振動調査、交通量調査実施位置図



表一 8－2 吹木地点の交通量調査

調査実施日	交通量（台） 10 分間値（※）				騒音レベル（dB）	
	大型	小型	二輪	合計	昼間	夜間
H21.11.27	148	485	8	641	68	-
H22.11.2	183	503	7	693	69	-
H23.11.4	128	494	13	635	64	-
H25.11.12	152	616	7	775	68	-
H27.11.24	195	667	14	876	71	64
H28.11.7	205	710	8	923	70	64
H29.11.10	202	711	8	921	71	65
H30.11.8	250	830	7	1087	71	64
R1.11.6	202	772	10	984	72	64

※ 交通量は 6 時～22 時の 10 分間交通量の合計値である。

表一 9 道路交通振動測定結果 (L₁₀)

調査日：令和元年 11 月 6 日 (水) ～ 7 日 (木)

単位 (dB)

区分	時間	地点名		
		島田市湯日 (吹木)	島田市湯日 (原の平)	牧之原市 坂部
夜間	6:00	<30	<30	38
	7:00	32	<30	50
昼間	8:00	32	<30	47
	9:00	33	<30	48
	10:00	32	<30	48
	11:00	32	<30	49
	12:00	32	<30	43
	13:00	32	<30	48
	14:00	31	<30	47
	15:00	33	<30	48
	16:00	30	<30	42
	17:00	<30	<30	37
	18:00	<30	<30	36
	19:00	<30	<30	34
夜間	20:00	<30	<30	33
	21:00	<30	<30	<30
	22:00	<30	<30	<30
	23:00	<30	<30	<30
	0:00	<30	<30	<30
	1:00	<30	<30	<30
	2:00	<30	<30	<30
	3:00	<30	<30	<30
	4:00	<30	<30	<30
	5:00	<30	<30	31
昼間の平均値		31	<30	44
夜間の平均値		<30	<30	<30
要請限度		昼間 70 / 夜間 65		

注) 算術平均値：時間率振動レベル (80%レンジの上端値、L₁₀) の算術平均により算出

表－10 道路交通量調査結果

調査日：令和元年 11 月 6 日（水）～ 7 日（木）

測定地点：①牧之原市坂部

【1時間交通量】

方向	東行（県道79号方面）						西行（富士山静岡空港方面）						断面合計						
	種別	大型車 (台)	小型車 (台)	自動車 合計 (台)	大型車 混入率 (%)	走行 速度 (km/h)	二輪車 (台)	大型車 (台)	小型車 (台)	自動車 合計 (台)	大型車 混入率 (%)	走行 速度 (km/h)	二輪車 (台)	大型車 (台)	小型車 (台)	自動車 合計 (台)	大型車 混入率 (%)	走行 速度 (km/h)	二輪車 (台)
時間帯																			
6:00～7:00	13	81	94	13.8	50.9	0	18	91	109	16.5	52.6	1	31	172	203	15.3	51.8	1	
7:00～8:00	30	270	300	10.0	47.8	3	39	315	354	11.0	46.0	3	69	585	654	10.6	46.9	6	
8:00～9:00	54	222	276	19.6	47.8	1	44	252	296	14.9	48.6	3	98	474	572	17.1	48.2	4	
9:00～10:00	64	124	188	34.0	51.9	1	51	110	161	31.7	50.2	0	115	234	349	33.0	51.1	1	
10:00～11:00	60	122	182	33.0	49.7	2	63	147	210	30.0	42.5	0	123	269	392	31.4	46.1	2	
11:00～12:00	63	119	182	34.6	49.0	3	56	129	185	30.3	47.6	6	119	248	367	32.4	48.3	9	
12:00～13:00	39	130	169	23.1	45.0	3	48	130	178	27.0	44.8	1	87	260	347	25.1	44.9	4	
13:00～14:00	62	131	193	32.1	43.9	1	53	118	171	31.0	48.5	3	115	249	364	31.6	46.2	4	
14:00～15:00	62	126	188	33.0	49.6	3	46	127	173	26.6	47.2	4	108	253	361	29.9	48.4	7	
15:00～16:00	63	155	218	28.9	49.4	2	47	173	220	21.4	41.1	1	110	328	438	25.1	45.3	3	
16:00～17:00	32	180	212	15.1	45.6	0	30	182	212	14.2	41.6	0	62	362	424	14.6	43.6	0	
17:00～18:00	10	294	304	3.3	48.7	4	13	222	235	5.5	50.7	5	23	516	539	4.3	49.7	9	
18:00～19:00	11	186	197	5.6	45.8	1	7	131	138	5.1	48.6	2	18	317	335	5.4	47.2	3	
19:00～20:00	9	91	100	9.0	47.9	1	8	123	131	6.1	47.9	1	17	214	231	7.4	47.9	2	
20:00～21:00	11	89	100	11.0	48.9	0	5	81	86	5.8	50.3	0	16	170	186	8.6	49.6	0	
21:00～22:00	2	48	50	4.0	44.6	0	3	42	45	6.7	44.4	0	5	90	95	5.3	44.5	0	
22:00～23:00	3	35	38	7.9	54.3	2	2	24	26	7.7	53.6	0	5	59	64	7.8	53.9	2	
23:00～0:00	5	15	20	25.0	50.1	0	5	14	19	26.3	51.7	0	10	29	39	25.6	50.9	0	
0:00～1:00	2	16	18	11.1	55.8	0	4	15	19	21.1	50.9	0	6	31	37	16.2	53.3	0	
1:00～2:00	0	2	2	0.0	45.5	0	1	8	9	11.1	61.0	0	1	10	11	9.1	53.3	0	
2:00～3:00	3	5	8	37.5	54.9	0	1	2	3	33.3	51.0	0	4	7	11	36.4	52.9	0	
3:00～4:00	1	3	4	25.0	47.8	0	6	11	17	35.3	53.0	1	7	14	21	33.3	50.4	1	
4:00～5:00	2	3	5	40.0	55.4	1	8	8	16	50.0	57.9	1	10	11	21	47.6	56.7	2	
5:00～6:00	11	14	25	44.0	58.0	2	14	26	40	35.0	47.7	2	25	40	65	38.5	52.9	4	
全時間合計	612	2,461	3,073	19.9	49.5	30	572	2,481	3,053	18.7	48.8	34	1,184	4,942	6,126	19.3	49.2	64	
平成29年度	575	2,402	2,977	19.3	52.4	36	398	2,363	2,761	14.4	52.1	33	973	4,765	5,738	17.0	52.2	69	
平成30年度	482	2,505	2,987	16.1	44.5	47	416	2,440	2,856	14.6	49.8	31	898	4,945	5,843	15.4	47.1	78	
令和元年度	612	2,461	3,073	19.9	49.5	30	572	2,481	3,053	18.7	48.8	34	1,184	4,942	6,126	19.3	49.2	64	

測定地点：②空港交差点

【1時間交通量】

方向	種別	空港関係車両（出）			空港関係車両（入）			通過車両			合計				大型車混入率				
		大型車 (台)	小型車 (台)	二輪車 (台)	大型車 (台)	小型車 (台)	二輪車 (台)	大型車 (台)	小型車 (台)	二輪車 (台)	空港 (出)	空港 (入)	その他	合計	空港 (出)	空港 (入)	その他	合計	
時間帯																			
6:00 ～ 7:00		0	7	0	2	78	0	50	283	1	7	80	334	421	0.0	2.5	15.0	12.4	
7:00 ～ 8:00		4	5	1	12	107	0	78	709	4	10	119	791	920	44.4	10.1	9.9	10.3	
8:00 ～ 9:00		7	17	2	9	144	4	82	400	6	26	157	488	671	29.2	5.9	17.0	14.9	
9:00 ～ 10:00		3	21	1	5	83	2	114	171	3	25	90	288	403	12.5	5.7	40.0	30.7	
10:00 ～ 11:00		14	27	1	14	151	2	88	133	3	42	167	224	433	34.1	8.5	39.8	27.2	
11:00 ～ 12:00		9	56	5	13	106	1	103	157	3	70	120	263	453	13.8	10.9	39.6	28.2	
12:00 ～ 13:00		4	39	0	16	102	3	96	158	1	43	121	255	419	9.3	13.6	37.8	28.0	
13:00 ～ 14:00		10	60	0	4	73	0	103	157	4	70	77	264	411	14.3	5.2	39.6	28.7	
14:00 ～ 15:00		13	98	1	12	124	2	89	157	2	112	138	248	498	11.7	8.8	36.2	23.1	
15:00 ～ 16:00		12	157	1	15	89	0	90	198	0	170	104	288	562	7.1	14.4	31.3	20.9	
16:00 ～ 17:00		11	107	3	5	70	2	82	219	0	121	77	301	499	9.3	6.7	27.2	19.8	
17:00 ～ 18:00		7	116	0	8	36	1	40	401	4	123	45	445	613	5.7	18.2	9.1	9.0	
18:00 ～ 19:00		12	116	0	3	28	0	21	441	4	128	31	466	625	9.4	9.7	4.5	5.8	
19:00 ～ 20:00		6	65	0	5	7	3	23	145	0	71	15	168	254	8.5	41.7	13.7	13.5	
20:00 ～ 21:00		5	95	1	5	15	1	13	124	1	101	21	138	260	5.0	25.0	9.5	8.9	
21:00 ～ 22:00		4	49	1	7	9	1	11	81	1	54	17	93	164	7.5	43.8	12.0	13.7	
22:00 ～ 23:00		0	27	1	0	2	0	13	55	2	28	2	70	100	0.0	0.0	19.1	13.4	
23:00 ～ 0:00		0	8	1	0	0	0	9	39	0	9	0	48	57	0.0	-	18.8	16.1	
0:00 ～ 1:00		0	2	0	0	0	0	9	29	0	2	0	38	40	0.0	-	23.7	22.5	
1:00 ～ 2:00		0	1	0	0	0	0	8	15	0	1	0	23	24	0.0	-	34.8	33.3	
2:00 ～ 3:00		0	0	0	0	0	0	9	14	0	0	0	23	23	-	-	39.1	39.1	
3:00 ～ 4:00		0	0	0	0	1	0	16	19	1	0	1	36	37	-	0.0	45.7	44.4	
4:00 ～ 5:00		0	1	0	0	0	0	21	20	0	1	0	41	42	0.0	-	51.2	50.0	
5:00 ～ 6:00		1	0	0	2	25	0	45	58	0	1	27	103	131	100.0	7.4	43.7	36.6	
6時～22時合計		121	1,035	17	135	1,222	22	1,083	3,934	37	1,173	1,379	5,054	7,606	10.5	9.9	21.6	17.8	
全時間合計		122	1,074	19	137	1,250	22	1,213	4,183	40	1,215	1,409	5,436	8,060	10.2	9.9	22.5	18.4	
											比率(%)	15.1	17.5	67.4	100.0				

平成29年度 ⁽¹⁾	合計(台)	1,210	1,488	4,745	7,443	9.2	10.8	21.2	17.2
	比率(%)	16.3	20.0	63.8	100.0	—	—	—	—
平成30年度 ⁽²⁾	合計(台)	1,192	1,378	4,783	7,353	10.4	10.5	23.0	18.6
	比率(%)	16.2	18.7	65.0	100.0	—	—	—	—
令和元年度 ⁽³⁾	合計(台)	1,173	1,379	5,054	7,606	10.5	9.9	21.6	17.8
	比率(%)	15.1	18.1	66.4	100.0	—	—	—	—

表1 造成法面植栽地、農地自然林の管理の実績

(令和2年3月末現在)

年度	面積 (ha)	実施箇所
H26	26.54	B1・B2・B3・B4・B5・B6・B7・B8・B9・B10
	4.03	農地自然林造成
H27	26.15	B1・B2・B3・B4・B5・B6・B7・B8・B9・B10
	3.99	農地自然林造成
H28	18.72	B1・B2・B3・B4・B5・B6・B7・B8・B9・B10
	3.68	農地自然林造成
H29	17.42	B1・B2・B3・B4・B5・B6・B7・B8・B9・B10
	3.34	農地自然林造成
H30	15.95	B1・B2・B3・B4・B5・B6・B7・B8・B9・B10
	3.05	農地自然林造成
R1	3.54	農地自然林造成
計	384.43	

※ポット苗植栽・移植木箇所の草刈・つる切り・クズ除去の延べ面積。

※平成30年以降運営権譲渡によりB1～B10盛土等については空(株)が管理

表2 森林環境の改善の実績

(令和2年3月末現在)

年度	面積 (ha)	実施箇所	内容		
H26	2. 25	島田市湯日 牧之原市坂口	広葉樹林	除伐	
			竹林	除去	
H27	6. 23	島田市湯日 牧之原市坂口	広葉樹林	除伐	
			竹林	除去	
H28	4. 25	島田市湯日 牧之原市坂口	広葉樹林	除伐	
			竹林	除去	
H29	1. 75	島田市湯日 牧之原市坂口	広葉樹林	除伐	
			竹林	間伐	除去
H30	4. 92	島田市湯日 牧之原市坂口	広葉樹林	除伐	
			竹林	間伐	除去
R1	1. 90	島田市湯日 牧之原市坂口	竹林	間伐	除去
計	207. 96				

表3 才力保護対策工の実績
(令和2年3月末現在)

1. 営巣環境保全エリアの保全 各地域の保護対策の実施概要

地域①

年度 項目	H26	H27	H28	H29	H30	R1
人工巢台設置(箇所)	－	－	－	－	－	－
巢台メンテナンス(箇所)	－	－	－	－	－	－

地域②

年度 項目	H26	H27	H28	H29	H30	R1
針葉樹間伐(ha)	H25年度末をもって協定解消					
広葉樹除伐(ha)						
竹林整備(ha)						
人工巢台設置(箇所)						
巢台メンテナンス(箇所)						
郷土種植栽(本)						
下刈り(ha)						

地域③

年度 項目	H26	H27	H28	H29	H30	R1
針葉樹間伐(ha)	H25年度末をもって協定解消					
広葉樹除伐(ha)						
下刈り(ha)						

地域④

年度 項目	H26	H27	H28	H29	H30	R1
針葉樹間伐(ha)						
人工巢台設置(箇所)						
巢台メンテナンス(箇所)						
郷土種植栽(本)						

2. 営巣可能林の育成

項目 \ 年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
針葉樹間伐(ha)	－	－	－	－	－	－
広葉樹除伐(ha)	－	－	－	－	－	－
竹林整備(ha)	－	－	－	－	－	－

3. 採餌環境の改善

項目 \ 年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1
郷土種等植栽(本)	－	－	－	－	－	－
郷土種移植(本)	－	－	－	－	－	－
下刈り(ha)	1.17	0.70	0.70	0.70	0.70	0.80
クズ除去(ha)	0.32	0.29	0.29	0.29	－	－
広葉樹除伐(ha)	－	0.70	－	－	－	－

表4 地域住民など県民との協働の取組実績

(9) 平成26年度

内 容	参加者（実施団体名）	場 所	参加者数
林業体験の実施 ※植樹体験、シイタケ駒打ち体験等	その都度募集 (NPO法人榛原里やまの会 NPO法人しろやまゆいの会)	榛原連絡所周辺 島田連絡所周辺	104人
竹林管理、下草刈り等	NPO法人しろやまゆいの会 湯日地区町内会	調節池周囲部 県道沿い 他	延べ103人 延べ69人
	NPO法人榛原里やまの会	赤坂池ビオトープ 千頭ヶ谷ビオトープ	延べ55人

(10) 平成27年度

内 容	参加者（実施団体名）	場 所	参加者数
林業体験の実施 ※植樹体験、シイタケ駒打ち体験等	その都度募集 (NPO法人榛原里やまの会 NPO法人しろやまゆいの会)	榛原連絡所周辺 島田連絡所周辺	142人
竹林管理、下草刈り等	NPO法人しろやまゆいの会 湯日地区町内会	調節池周囲部 県道沿い 他	延べ114人 延べ55人
	NPO法人榛原里やまの会	赤坂池ビオトープ 千頭ヶ谷ビオトープ	延べ39人

(11) 平成28年度

内 容	参加者（実施団体名）	場 所	参加者数
林業体験・自然観察会の実施 ※植樹体験、ホタル観察会等	その都度募集 (NPO法人榛原里やまの会 NPO法人しろやまゆいの会)	榛原連絡所周辺 島田連絡所周辺	367人
竹林管理、下草刈り等	NPO法人しろやまゆいの会 湯日地区町内会	調節池周囲部 県道沿い 他	延べ108人 延べ44人
	NPO法人榛原里やまの会	赤坂池ビオトープ 千頭ヶ谷ビオトープ	延べ43人

(12) 平成29年度

内 容	参加者（実施団体名）	場 所	参加者数
林業体験・自然観察会の実施 ※植樹体験、ホタル観察会等	その都度募集 (NPO法人榛原里やまの会 NPO法人しろやまゆいの会)	榛原連絡所周辺 島田連絡所周辺	449人
竹林管理、下草刈り等	NPO法人しろやまゆいの会 湯日地区町内会	調節池周囲部 県道沿い 他	延べ105人 延べ61人
	NPO法人榛原里やまの会	赤坂池ビオトープ 千頭ヶ谷ビオトープ	延べ44人

(13) 平成30年度

内 容	参加者（実施団体名）	場 所	参加者数
林業体験・自然観察会の実施 ※育樹体験、ホタル観察会等	その都度募集 (NPO法人榛原里やまの会 NPO法人しろやまゆいの会)	榛原連絡所周辺 島田連絡所周辺	428人
竹林管理、下草刈り等	NPO法人しろやまゆいの会 湯日地区町内会	調節池周囲部 県道沿い 他	延べ120人 延べ67人
	NPO法人榛原里やまの会	赤坂池ビオトープ 千頭ヶ谷ビオトープ	延べ42人

(14) 令和元年度

内 容	参加者（実施団体名）	場 所	参加者数
林業体験・自然観察会の実施 ※育樹体験、ホタル観察会等	その都度募集 (NPO法人榛原里やまの会 NPO法人しろやまゆいの会)	榛原連絡所周辺 島田連絡所周辺	411人
竹林管理、下草刈り等	NPO法人しろやまゆいの会 湯日地区町内会	調節池周囲部 県道沿い 他	延べ118人 延べ57人
	NPO法人榛原里やまの会	赤坂池ビオトープ 千頭ヶ谷ビオトープ	延べ45人